



大崎町立中沖小学校

校長：小藺 義彦 教頭：松窪 まゆみ



『ようこそ 先輩』・・・大きな大きな夢をもって

12月17日（水）に中沖小学校第1期生の石峯勝先輩と前田貞三先輩をお迎えし、『ようこそ 先輩』授業を行いました。

大先輩から・・・

①中沖小学校ができた頃

- ・昭和24年（1949年）に菱田小学校中沖分校として設立し、校舎、運動場はなく、分散教室で1年生は中沖中の集会所、2年生は中沖西集会所、3年生は赤松集会所、4年生は中沖東上集会所で勉強した。

- ・児童は、菱田小学校、蓬原小学校、原田小学校からの転校で全校児童133名であった。

（1年生：32名、2年生：41名、3年生：34名、4年生：26名）

②最初の校舎 大崎小学校の古い校舎（3教室）を移転したが、台風で飛ばされる。

③第1回卒業式 昭和27年（1952年）3月

④地域の方々と児童で力を合わせて学校づくり グラウンド・花壇・築山づくり

⑤第1回卒業生（男子13名、女子13名）の校歌（まぼろしの校歌）など



山紫に 緑濃き
畑、開けゆく この曠野
史跡にともる大陽の
ここ中沖の学び舎に
集う我らの意気高し



最後に『まぼろしの校歌』を聴かせていただき、大先輩のお話は終わりました。校歌を聴きながら、木造の校舎で学ぶ子どもたちの光景が見えたような気がしました。その後、子どもたちから質問が飛び交いました。お弁当をみんなが持ってくるのができたわけではなく、持ってくるのができない子どもは、昼食になると、外でみんなが食べ終わるのを待っていたことや体育はグラウンドづくりだったことなど当時のいろいろなことを教えてくださいました。『ようこそ 先輩』授業の教室が62年前にタイムスリップし、同じ中沖小学校にそんな時代もあったのかとみんなですごい思いを馳せることができました。『まぼろしの校歌』のお礼に今の校歌をみんなで斉唱し、授業を終了しました。

先輩の皆様へ・・・私たち中沖の子どもは、学校を愛し、ふるさとを愛し、大きな夢をもって頑張ります。これからも見守っててください。そして、いつでも私たちの活動の様子を見に来てください。